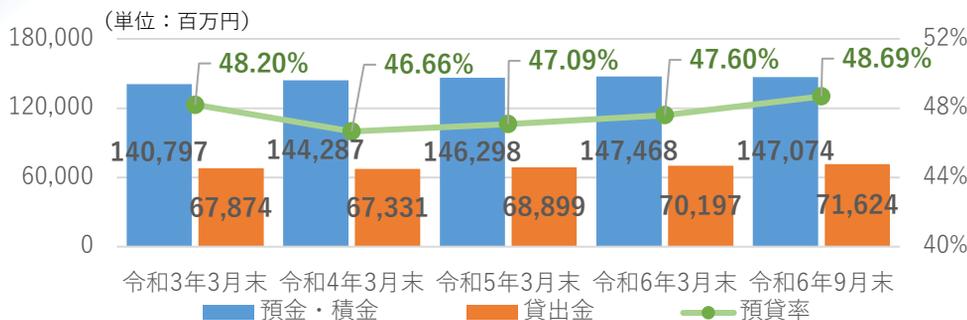


あましんの **信頼性** **健全性** **安全性** を示す バロメーターをご覧ください

● 預金・積金残高と貸出金残高及び預貸率の推移



信頼性の バロメーター

Reliability

預金・積金は、地域の課題解決に繋がる寄付事業の要素を盛り込み懸賞品付き定期預金のキャンペーン（令和6年6月10日～8月30日）を実施するなど、推進に努めたものの、貯蓄マインドの低下等により定期性預金が減少し、前期末比△3億93百万円減少（減少率△0.26%）し、9月末残高は1,470億74百万円となりました。

貸出金は、地域事業所の事業・雇用の継続に必要な運転・設備資金等の積極的な対応やアパート・マンション等新築及び中古物件の購入資金の対応等により事業性資金は増加しております。個人向け貸出金については、引続き地域における需要が多いマイカーと教育ローンに特別優遇金利を設定しキャンペーンを実施するなど推進に努めましたが、住宅ローンの資金需要が例年と比較すると低調に推移していることもあり減少しております。地方公共団体向け融資については増加したことから、貸出金全体では、前期末比14億27百万円増加（増加率2.03%）し、9月末残高は716億24百万円となりました。

防災活動にかかる寄付金贈呈式



天草島内2市1町に対し住民の安全確保や地域の防災活動にお役立ていただきたく募集総額1,419,804千円の0.05%相当額709,902円を各自治体に配分し寄付しました。

● 貸出金業種別内訳

(単位：百万円、%)

業種別	令和6年3月末			令和6年9月末		
	先数	残高	構成比	先数	残高	構成比
製造業	107	2,384	3.4	106	2,435	3.4
農業、林業	26	204	0.3	30	246	0.3
漁業	97	1,594	2.3	97	1,728	2.4
鉱業、採石業、砂利採取業	4	99	0.1	4	102	0.1
建設業	164	3,741	5.3	165	3,971	5.5
電気・ガス・熱供給・水道業	44	2,020	2.9	41	1,920	2.7
情報通信業	2	181	0.3	2	165	0.2
運輸業、郵便業	77	3,969	5.7	76	3,705	5.2
卸売業、小売業	227	3,133	4.5	217	2,914	4.1
金融業、保険業	6	22	0.0	5	24	0.0
不動産業	138	8,166	11.6	143	9,114	12.7
物品賃貸業	7	373	0.5	7	365	0.5
学術研究、専門・技術サービス業	4	14	0.0	4	13	0.0
宿泊業	39	2,916	4.2	39	2,908	4.1
飲食業	101	1,101	1.6	100	1,131	1.6
生活関連サービス業、娯楽業	55	720	1.0	53	821	1.1
教育、学習支援業	12	274	0.4	11	301	0.4
医療・福祉	46	1,672	2.4	49	1,792	2.5
その他のサービス	109	1,627	2.3	110	1,568	2.2
小計	1,265	34,219	48.7	1,259	35,234	49.2
地方公共団体	8	10,963	15.6	8	11,799	16.5
個人（住宅・消費・納税資金等）	6,472	25,014	35.6	6,380	24,590	34.3
合計	7,745	70,197	100.0	7,647	71,624	100.0

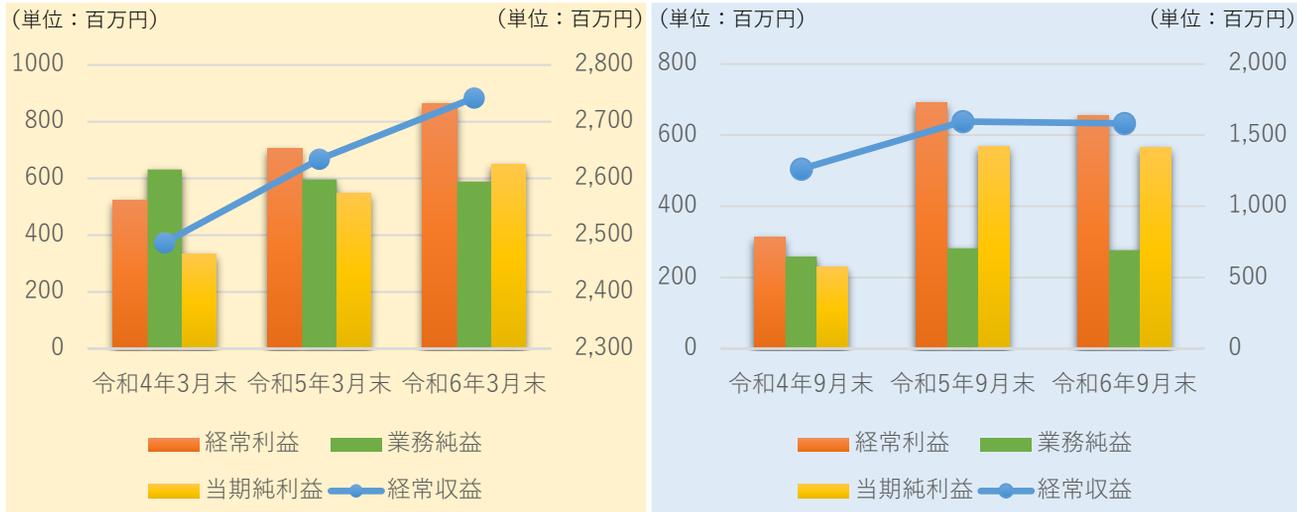
※業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しています。

● 損益の状況

(単位：百万円)

科目	令和4年3月末	令和5年3月末	令和6年3月末	令和4年9月末	令和5年9月末	令和6年9月末
経常収益	2,487	2,634	2,742	1,263	1,596	1,583
経常利益	523	706	864	313	691	654
業務純益	631	596	589	259	282	277
当期純利益	332	547	648	228	568	565

◆ 経常収益、経常利益、業務純益、当期純利益



収益については、貸出金平残は増加しましたが、貸出金利回りが低下したことから、貸出金利息収入は減少しました。費用については、預金・積金平残は減少しましたが、預金金利の引上げにより、預金利回りが上昇したことから、支払利息は増加しております。なお、その他効率的な調達や資金運用に努めた結果、業務純益2億77百万円、当期純利益は5億65百万円と、令和6年度も適正利益を確保しております。

● 有価証券の時価情報と預証率

◆ その他有価証券で時価のあるもの

(単位：百万円)

区分	令和6年3月末					令和6年9月末				
	取得原価	貸借対照表計上額	評価差額	うち評価益		取得原価	貸借対照表計上額	評価差額	うち評価益	
				うち評価益	うち評価損				うち評価益	うち評価損
株式	9,847	21,035	11,188	11,272	83	9,652	19,074	9,421	9,515	94
債券	15,367	14,610	△756	32	789	15,099	14,212	△887	20	907
国債	2,265	2,256	△9	32	41	2,259	2,225	△34	20	54
地方債	8,653	8,017	△636	—	636	8,633	7,891	△741	—	741
社債	4,447	4,336	△110	0	110	4,206	4,095	△111	0	111
その他	424	697	273	273	—	424	632	208	208	—
合計	25,638	36,343	10,705	11,577	872	25,176	33,919	8,742	9,744	1,001

※貸借対照表計上額は、令和6年9月30日現在における市場価格等に基づく時価により計上したものであります。

※「うち評価益」「うち評価損」はそれぞれ「評価差額」の内訳であります。

◆ 預証率

(単位：百万円、%)

項目	令和6年3月末	令和6年9月末
有価証券（期末残高）（A）	36,355	33,931
預金・積金（期末残高）（B）	147,468	147,074
預証率	(A/B)	24.65
	期中平均	19.62
		23.07
		17.05